

日本の主要災害雑誌文献

自然災害篇 (近現代)

日外アソシエーツ 編

B5・740頁 定価39,600円(本体36,000円+税10%)

ISBN978-4-8169-3016-4 2024年7月刊行

明治から現代の主要な災害を分野別に通覧

- 明治元年から令和6年までに日本全国各地で起こった主要な自然災害525件に関する記事情報19,649万件を収録した雑誌記事索引。
- 本文は災害の分野別で各見出しから概略・発生年月日・被害データ、雑誌・論文情報(見出し)を掲載し、ある時期にどんな災害が発生したのかがわかります。
- 「災害発生年別一覧」「都道府県別一覧」付き。



【見出し例】

気象災害	昭和55年7～8月の低温・多雨・日照不足／平成5年冷害／平成6年渇水…
台風	室戸台風／カスリーン台風／洞爺丸台風／伊勢湾台風／平成3年台風19号／平成10年台風第4号／平成11年台風第18号／平成16年台風第16号／平成30年台風第21号／令和元年房総半島台風／令和元年東日本台風…
豪雨	昭和28年西日本水害／昭和47年7月豪雨／平成11年6月末梅雨前線豪雨／東海豪雨／平成26年8月豪雨／平成27年9月関東・東北豪雨／平成29年7月九州北部豪雨／平成30年7月豪雨／令和2年7月豪雨／令和3年7月豪雨…
豪雪	昭和56年豪雪／平成18年豪雪／平成26年豪雪…
地震・津波	明治三陸地震津波／関東大震災／昭和三陸地震津波／昭和東南海地震／新潟地震／平成5年(1993年)北海道南西沖地震／阪神・淡路大震災／平成13年(2001年)芸予地震／平成16年(2004年)新潟県中越地震／東日本大震災／長野県北部地震(2014年)／平成28年(2016年)熊本地震…
噴火・爆発	桜島の大正大噴火／1977年有珠山噴火／昭和58年(1983年)三宅島噴火／十勝岳噴火(1988～89年)／平成3年(1991年)雲仙岳噴火／2014年御嶽山噴火…
地滑り・土砂崩れ	針原地区土石流災害／蒲原沢土石流災害…

既刊

- 天災及び人災 約2000件を収録

令和災害史事典

令和元年～令和5年

A5・500頁 定価14,850円(本体13,500円+税10%)
ISBN978-4-8169-2998-4 2024.3刊

- 平成災害史事典12,000件余の総索引

平成災害史事典

総索引

A5・510頁 定価9,900円(本体9,000円+税10%)
ISBN978-4-8169-2780-5 2019.6刊

*「内容見本」は、裏面をご覧ください。

202406

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注文書	日本の主要災害雑誌文献 自然災害篇 (近現代) 定価39,600円(本体36,000円+税10%) ISBN978-4-8169-3016-4	冊	取扱書店  9784816930164
-----	--	---	--

『日本の主要災害雑誌文献 自然災害篇（近現代）』内容見本

平成6年渇水（平成6（1994）年）

1994年春頃からの雨不足や7月以降の記録的な高温の影響で、7月頃から翌年4月頃にかけて、九州北部から関東地方までの地域で渇水が発生した。とくに九州北部や瀬戸内海沿岸、東海地方では断水等の供給制限が実施されたほか、1409億円の農作物被害がでた。

- ◇猛暑にあえいだ'94夏―火力発電所の渇水対策（黒田毅）「OHM」81（12）1994.12 p58～60
- ◇平成6年渇水時の琵琶湖・淀川の水環境をみる（大槻均）「環境技術」24（3）1995 p188～194
- ◇明治用水における平成6年渇水への対応（平成6年渇水〈特集〉）

伊勢湾台風（昭和34（1959）年）

9月26日午後6時18分、中心気圧929mb・瞬間最大風速48.5mの強い勢力をもつ台風15号が、和歌山県串本町の潮岬の西約15kmに上陸、奈良県吉野・宇陀両郡、三重県亀山市、岐阜県白川町、新潟県直江津市を通過して日本海へ抜けた後、27日午前6時に秋田県の男鹿半島に再上陸、東北地方を横断した。この影響で、福井県大野郡和泉村で九頭竜川の氾濫により、家屋38戸が流失または半壊し、住民27名が死亡、道路の流失で1か月半も交通が途絶えた他、北海道から中国地方にかけて住民4697名が死亡、3万8921名が重軽傷、401名が行方不明となった。

- ◇伊勢湾台風と酒造業者（河村稔）「日本醸造協会雑誌」54（12）1959 p851～856
- ◇伊勢湾台風の被害を顧みて（田淵寿郎）「工業教育」8（1）1960 p21～32
- ◇伊勢湾台風によるガス工場の被害とその処置について（前田林治）「日本瓦斯協会誌」13（7）1960.7
- ◇伊勢湾台風による家屋の風害分布について（石崎澄雄〔他〕）「日本建築学会論文報告集」69（2）1961.10 p657～660
- ◇災害の集合的記憶―伊勢湾台風の場合（大野道邦、林大造、野中亮）「奈良女子大学社会学論集」（4）1997.3 p51～73

【本文】

災害の概略・発生年月日
被害データ
雑誌・論文情報（見出し）
を記載

蒲原沢土石流災害（平成8（1996）年）

12月6日午前10時40分ごろ、長野県小谷村と新潟県境にある「蒲原沢砂防ダム災害関連緊急工事」の工事現場で、大規模な土石流が発生、作業員十数人が流され、14人が死亡した。この工事は、前年の集中豪雨で起きた土砂災害で流れ出した土砂を食い止めるためのものだった。

- ◇災害文化と伝承―長野県小谷村の土石流災害と伝承（笹本正治）「京都大学防災研究所年報」通号41B-2 1997 p63～75
- ◇蒲原沢土石流災害について（丸井英明、渡部直喜、佐藤修〔他〕）「新潟大学積雪地域災害研究センター研究年報」通号

関東大震災（大正12（1923）年）

9月1日午前11時58分、小田原近辺を震源とする地震が発生した。マグニチュードは7.9（昭和27年発表）で、震源は東経139度8分、北緯35度19分の地点。最大震度（阪神・淡路大震災後改定された新しい震度階級）は7、神奈川・東京・千葉・静岡など広範囲で震度5以上の揺れがあった。この地震で建造物の倒壊、地割れ、山崩れや津波が発生。また、発生時刻が昼時であったので、住宅の台所や飲食店などで起きた火災が隣接の倒壊家屋などに延焼し、東京市街の三分の二は完全に焼失、避難所でも焼死や窒息死があいついだ。さらに、相次ぐ余震の発生と不安の群集心理からさまざまな流言が飛び交い、不幸な虐殺事件まで起きることになった。全体で死者・行方不明者を合わせて14万2千人以上の犠牲者を出した。

- ◇関東大地震における相模湾の海底変動について（茂木昭夫）「水路要報」通号60 1959.6
- ◇東京における安政江戸地震と関東大地震の被害についての一考察（望月利男、宮野道雄）「日本建築学会論文報告集」256 1977 p47～56
- ◇1923年関東大地震による根府川山津波（小林芳正）「地震」32（1）1979.3 p57～73
- ◇関東大震災の延焼火災に与えた建物被害の影響について（目黒

【索引】

「災害発生年別一覧」、「都道府県別一覧」により同年の災害や同一地域での災害状況がわかる

災害発生年別一覧

2011年

1月26日	新燃岳噴火	922
3月11日	東日本大震災	665
3月12日	長野県北部地震(2011年)	767
3月15日	静岡県東部地震	770
6月30日	長野県中部の地震	770
7月29日	平成23年7月新潟・福島豪雨	264
7月29日	新潟・福島豪雨	265
8月26日～	平成23年8月26日の大雨	268
9月3日	平成23年台風第12号	132
9月15日～	平成23年台風第15号	138
11月～	平成24年豪雪	336

2012年

3月13日	上越市国川地すべり災害	950
4月3日～	平成24年4月暴風・高波	21

⋮

都道府県別一覧

【石川県】

大正7年北陸豪雪(新潟県・山形県・石川県	294
昭和2年豪雪(石川県・富山県・福井県・新潟県)	294
手取川大洪水(石川県・富山県・新潟県)	196
福井地震(石川県・福井県)	365
昭和31年梅雨前線(山形県・宮城県・福島県・新潟県・富山県・石川県)	200
昭和33年台風第11号(山形県・新潟県・石川県・長野県・岐阜県・愛知県)	201
昭和34年梅雨前線(石川県・富山県・岐阜県・静岡県中西部)	201
三六豪雪(新潟県・富山県・石川県・福井県)	295
令和5年奥能登地震(石川県・新潟県・富山県)	733
令和6年能登半島地震	733

⋮